

朗読劇

九十歳。

何がめでたい

原作：佐藤愛子

『九十歳。何がめでたい』（小学館）

演出：石井ふく子

上演台本：黒土三男

三田佳子

百二十五万部突破の

大人気エッセイが待望の舞台化。

原作：佐藤愛子と演出：石井ふく子、

九十代コンビが世の中を斬る！



〈音楽〉

藤原道山



井上 順



高田翔

(ジャニーズJr.)



石野真子



【主催】富山テレビ放送

【共催】公益財団法人 富山県文化振興財団 【後援】富山県／北日本新聞社

【制作協力】邑 【製作】明治座

2018年12月2日(日) 富山県民会館

〒930-0006 富山県富山市新総曲輪4-18 TEL.076-432-3111

開場 16:00

開演 16:30

料金 全席指定 5,600円(税込) ※未就学児入場不可

プレイガイド

アーツナビ(富山県民会館／富山県教育文化会館／富山県高岡文化ホール／新川文化ホール)

富山テレビ放送事業部／北日本新聞社／富山大和／高岡大和

ローソンチケット 0570-084-003(Lコード53091)

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード488-156)

【問合せ】富山テレビ放送 事業部 TEL.076-492-7106(平日9:30～17:30)

「いちいちうるせえ！」

おかしな世の中にももの申す！
笑って泣いて楽しくて
元気になる朗読劇が誕生！



卒寿？
ナニがめでてえ！

町内会の寄り合いの
茶飲み話じゃ
ないんだよ！

戦わないで
嘆いているのは
甘ったれた！

人間は
「のんびりしよう」
なんて
考えてはダメだ！

大人気エッセイが 朗読劇に！

『九十歳。何がめでたい』は
大正十二年生まれの作家・佐藤愛子が二〇一六年八月に
出版した最新エッセイ集。

世間のさまざまな物事に憤り、まっすぐにもの申すエッセイは「笑って泣いて、勇気をもらった」と大評判を呼び、
百二十五万部を突破。二〇一七年の年間ベストセラーラン
キング総合第一位に輝きました。その背景には、ユーモアを
失わず、多くの艱難辛苦を乗り越えてきた作者ならではの
「温かいまなざし」と「人生をたくましく生きるコツ」、そし
て「こんな風になりたい」という憧れもあるでしょう。

今回、満を持して、作者と同じく九十代の石井ふく子が演
出を手掛け、舞台化することとなりました。佐藤愛子役には
三田佳子が決定。井上順、石野真子、高田翔（ジャニーズJr.）
ら豪華俳優陣が出演します。ご期待ください。

～演出 石井ふく子よりメッセージ～



健康第一！

人との出会いうれしいなアー。

元気いっぱい！

たのしいなアー。

生きてるってすばらしい！



『九十歳。何がめでたい』
(小学館刊・1,200円＋税)

2018年 12月2日(日)

開場 16:00
開演 16:30

富山県民会館
〒930-0006 富山県富山市新総曲輪4-18